



GeoBox®

G-106 | G-106-E

取扱説明書

VNS GeoBox G106 シリーズ

幾何学ひずみ補正プロセッサ（1 入力 1 出力）



本機の共通特長

幾何学ひずみ補正 (→18 ページ)

4点コーナー補正、ポイント補正が可能

映像反転・回転 (ローテート) (→14 ページ)

オリジナル映像を反転 (左右、上下、左右+上下) 表示や回転 (縦) 表示

マルチフォーマット入力対応 (→11 ページ)

HDMI、DisplayPort、DVI-I(HDMI or DVI-D or VGA)の入力に対応

スケーリング出力 (→12 ページ)

1080p、1920x1200 など 11 種類の解像度出力に対応

P in P (ピクチャー・イン・ピクチャー) 対応 (→13 ページ)

異なる 2 つの映像を大小のサイズに分割して表示

マルチディスプレイ機能 (→15 ページ)

1 つの映像コンテンツを複数の表示機器にまたいで表示

パターンメモリ (→24 ページ)

最大 5 通りの各種設定 (入出力、幾何学補正など) パターンを記憶、呼び出し

多彩な制御 (→8,9,27 ページ)

リモコン、スイッチボタン、RS-232C から制御が可能

G-106-E の特長

エッジブレンディング (→19 ページ)

画面のつなぎ目を重ね合わせ、輝度調整が可能

イーサネット制御 (→26 ページ)

イーサネットから制御が可能

目次

1 同梱品	6
2 オプション品.....	6
3 G-106 と G-106-E の相違について	6
4 設定方法/仕様について	7
4-1 OSD 表示方法.....	7
4-2 操作ロック設定方法.....	7
4-3 リセット方法.....	7
4-4 リモコン延長.....	7
4-5 GWarp2 について.....	7
4-6 グリッドパターン使用について	8
5 製品画像.....	8
5-1 フロントパネル.....	8
5-2 リアパネル	8
5-3 リモコン.....	9
6 [Picture] カラープロパティの調整.....	10
7 [Image Setup] アナログ RGB 入力信号の調整.....	10
8 [Image Properties] イメージプロパティ設定.....	10
8-1 [Color] 色温度/RGB カラー設定.....	10
8-2 [Input Signal] 入力切替.....	11
8-3 [Scaling] スケーリング	11
8-4 [Output Mode] 出力解像度の設定.....	12
8-5 [PIP setting] P in P/POP の設定	12
8-6 [Orientation] 映像回転.....	14

9 [Video Wall] ビデオウォール設定	15
9-1 [Zoom] ズーム	15
9-2 [Pan] 表示エリアの指定	16
9-3 [Overlap] オーバーラップ (ベゼル補正)	17
10 [3D Properties] 3D 表示設定	17
10-1 [Input Format]	17
10-2 [Output Format]	18
10-3 [1080p 24Hz Output]	18
10-4 [Identify]	18
11 [Anyplace] 映像補正	18
11-1 [2x2 Corner] 4点コーナー補正	18
11-2 [3x3 Curved] 3x3 ポイント補正	18
11-3 [5x3 Curved] 5x3 ポイント補正	19
11-4 [9x5 Curved] 9x5 ポイント補正	19
11-5 [Edge Blend] (G-106-E のみ対応)	19
11-6 [Gwarp Pro]Gwarp2	21
12 [Options] オプション設定	22
12-1 [Information] ステータス確認	22
12-2 [Language] 言語選択	22
12-3 [Reset] リセット	22
12-4 [Accessibility] ボタン反応速度、メニューアウト設定	23
12-5 [Setting] プロファイル保存・呼出、RS-232C 設定	23
13 イーサネット制御 (G-106-E のみ対応)	26
13-1 [設定画面イメージ]	26
13-2 [設定手順]	26
14 RS-232C 制御	27
14-1 ホストとの接続について	27

1 4-2 コマンド配列について	27
1 4-3 コマンド一覧	28
1 5 仕様	36

1 同梱品

・ G-106 or G-106-E 本体	1 台
・ 電源コード	1 本
・ ネジ式ロック機構 AC アダプター (DC12V, 3A)	1 個
・ リモコン (単 4 電池 2 個)	1 個
・ リモコン延長用ケーブル (2m)	1 本
・ リモコン受光部	1 個
・ 取扱説明書 兼 アフターサービス規定書 (本書)	1 部

※同梱の電源コードは本機専用です。他の電気機器では使用できません。

2 オプション品

・ ラックマウントキット (型番 : G404300L0010)

3 G-106 と G-106-E の相違について

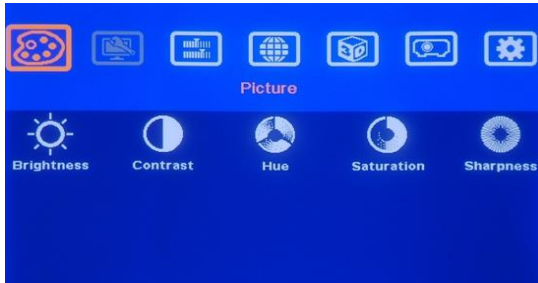
相違点は、表の通りエッジブレンディング・イーサネット制御の有無になります。

相違点/型番	G-106	G-106-E
エッジブレンディング機能	なし	あり
イーサネット制御機能	なし	あり

G-106-E は、G-700 シリーズの 1 入力 1 出力に相当するモデルです。

4 設定方法/仕様について

本機では、フロントパネルのボタン・リモコンで OSD（On Screen Display）を表示して各種設定が行えます。



RS-232C やネットワーク経由で直接設定も可能です。

4-1 OSD 表示方法

OSD は、リモコンまたはフロントパネルの Menu ボタンを押すと表示します。

設定詳細については、項目 6～12 をご参照ください。

4-2 操作ロック設定方法

リモコンまたはフロントパネルの Menu ボタンを 5 秒間の押下で、リモコンやフロントパネルからの操作をロックすることができます。同様に Menu ボタンを 5 秒間の押下でロック解除します。

4-3 リセット方法

リアパネルの RESET ピンホール内のスイッチを 5 秒押下します。

4-4 リモコン延長

市販の 3.5mm ステレオミニケーブルを流用することで、リモコンを最長 20m まで延長が可能です。本機と表示機器の設置場所が離れている場合、予め長尺ケーブルをご用意ください。製品には 2m のリモコン延長用ケーブルが付属しています。

4-5 GWarp2 について

GWarp2（ジワーブ 2）は、幾何学補正用ユーティリティソフトです。

GWarp2 は、以下の URL からダウンロードできます。

http://www.jmgs.jp/support/GeoBox_series_driver.html

GWarp2 を使用した場合、GeoBox 本体で行う幾何学補正值に比べて、2 倍程度の補正が可能です。

PC と GeoBox の接続には別途 USB type A オス - USB type B オスケーブルが必要です。

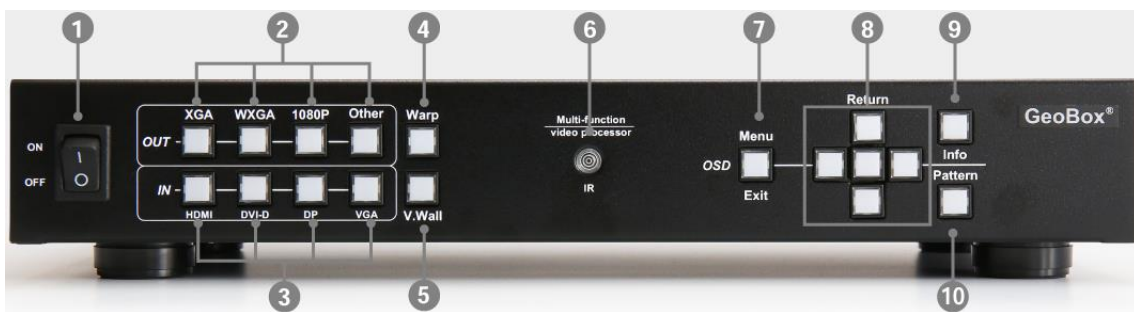
4-6 グリッドパターン使用について

本機には、ホワイト、レッド、グリーン、ブルーのグリッドパターンを内蔵しています。

リモコンまたはフロントパネルのボタンでパターン表示が可能です。また、グリッドパターンではなく入力ソースの映像を見ながらリアルタイムで補正することもできます。

5 製品画像

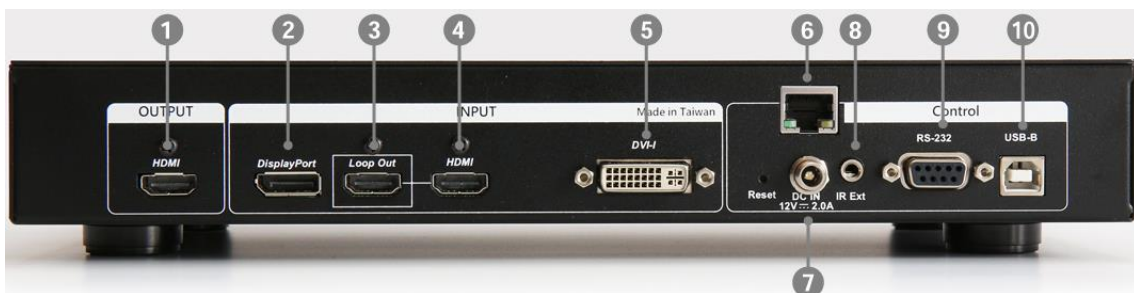
5-1 フロントパネル



※全モデル共通

①. 電源 ON/OFF スイッチ	⑥. リモコン受光部
②. 出力解像度選択ボタン	⑦. OSD Menu ボタン
③. 入力信号選択ボタン	⑧. OSD 操作ボタン
④. Warp 設定画面呼び出しボタン	⑨. Information 呼び出しボタン
⑤. ビデオウォール設定画面呼び出しボタン	⑩. パターン呼び出しボタン

5-2 リアパネル



※写真は G-106-E

① HDMI 出力端子	④ HDMI 入力端子	⑦ 電源ジャック
② DisplayPort 入力端子	⑤ DVI-I 入力端子	⑧ リモコン延長用端子
③ HDMI ループアウト出力端子	⑥ RJ-45 端子 (G-106-E のみ)	⑨ RS-232C 端子
		⑩ USB 端子

5-3 リモコン

ボタン	機能
POWER	本体の電源 ON/OFF
PROFILE	OSD>OPTION>PROFILE を表示する
INFO	OSD>OPTION>INFO を表示する
CH A/B	本機では使用しません
CH-1~4	本機では使用しません
IDX1~4	OSD>Option>INDEX を表示する
MUTE	OSD>Option>MUTE を表示する
BACK	前の画面に戻る
OK	決定する
EXIT	OSD を閉じます
MENU	OSD を表示する
INPUT	入力信号を選択する
OUT	出力解像度を選択する
0-9	PROFILE、INDEX の # 選択
4 CORN	OSD>Anyplace> 4Corner を表示
WARP	OSD>Anyplace>Warp を表示
E.BLEND	OSD> Anyplace>Edge Blend を表示
V.WALL	OSD>Video Wall を表示
PATTERN	グリッドパターンを表示
F1	OSD>Anyplace>Manual Mode>Shift を表示
TOP LH	OSD>Anyplace>Manual Mode>TOP LH を表示
TOP RH	OSD>Anyplace>Manual Mode>TOP RH を表示
POSITION	OSD>Anyplace>Manual Mode>Position を表示
RATIO	OSD>Anyplace>Manual Mode>Ratio を表示



6 [Picture] カラープロパティの調整

アナログ RGB 信号入力時のみ有効な機能です。
 ([Brightness]と[Contrast]の項目のみ設定可能)

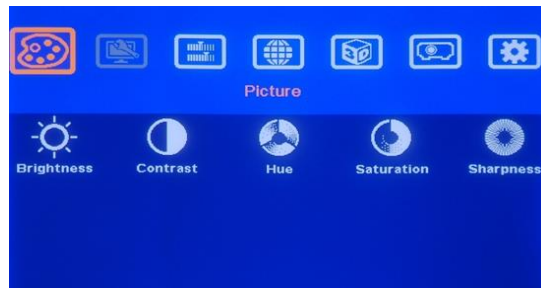
[Brightness] 明るさ

[Contrast] コントラスト

[Hue] 色調

[Saturation] 彩度

[Sharpness] シャープネス



7 [Image Setup] アナログ RGB 入力信号の調整

本機能は、アナログ RGB 信号入力時のみ有効です。

[Automatic] オート調整

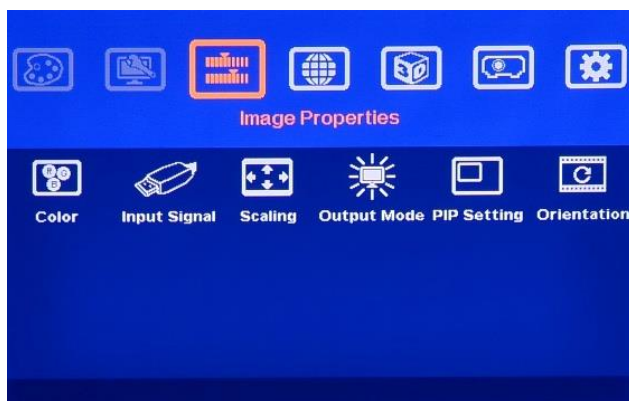
[Manual] クロックや位相ズレを調整

[Horizontal Position] 水平位置を手動調整

[Vertical Position] 垂直位置を手動調整



8 [Image Properties] イメージプロパティ設定



8-1 [Color] 色温度/RGB カラー設定

色温度の設定や RGB 個々のカラー設定が行えます。



8 - 2 [Input Signal] 入力切替

入力端子の選択が行えます。



8 - 3 [Scaling] スケーリング

ディスプレイのアスペクト比を合わせます。

[Full Screen]全画面表示

[Original AR]オリジナル映像ソースのアスペクト比を保ったまま表示



8 - 4 [Output Mode] 出力解像度の設定

以下の出力解像度から選択可能。リフレッシュレートは、60Hzのみ対応です。



8 - 5 [PIP setting] P in P/POP の設定

P in P (ピクチャーインピクチャー) または POP (ピクチャーアウトピクチャー) の設定が行えます。

P in P は、メイン画面とは別にサブ画面を表示できる機能です。サブ画面となる P in P の最大解像度は 1024x768 です。

POP は、2 つの入力信号を画面の左右に表示する機能です。



8-5-1 [Display]

8-5-1-1 Enable: P in P または POP 機能が有効

8-5-1-2 Disable: P in P または POP 機能が無効（初期設定値）



8-5-2 [Size]

画面サイズ設定。P in P 最大解像度は 1024x768。

1 ピクセル単位で画面サイズ設定が行えます。

8-5-3 [Position]

表示位置設定。サブ画面になる P in P 表示はメイン画面内で位置設定が行えます。

8-5-4 [Ratio]

ディスプレイ アスペクト比の設定

8-5-4-1 Full Screen: 全画面表示

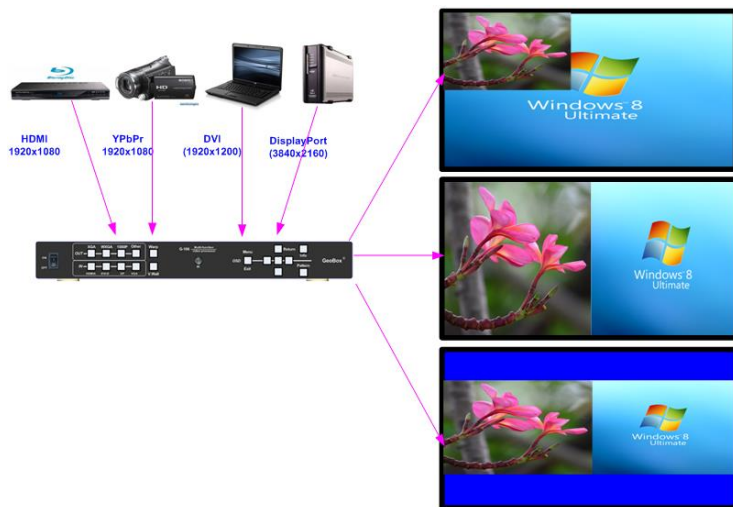
8-5-4-2 Original AR: オリジナル映像ソースのアスペクト比のまま表示

8-5-5 [Source]

P in P 表示する入力ソースを選択ができます。

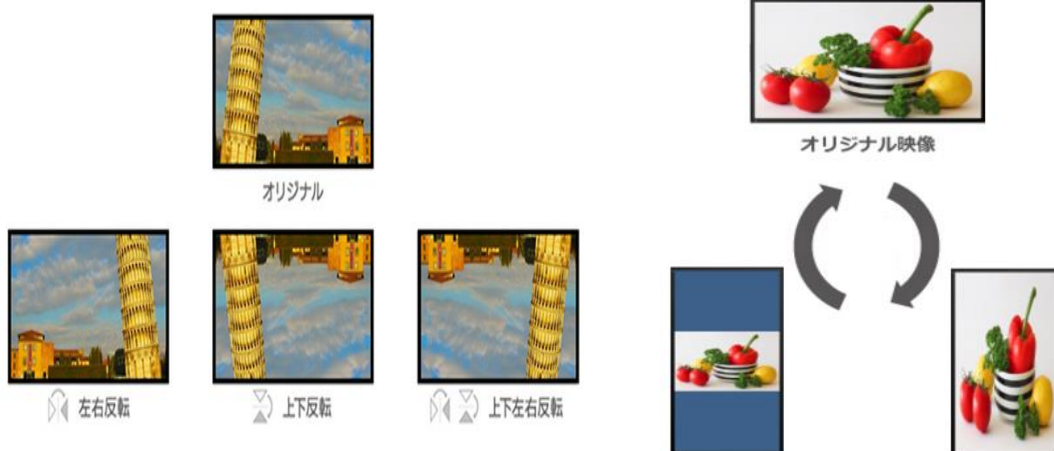
P in P 表示するソースは、メイン表示と同じソースを設定することも可能です。

また、ポジションや P in P の入力ソースの表示パターンを記憶させ、そのパターンを[Option]→[Profile]から呼び出しすることもできます。



8-6 [Orientation] 映像回転

映像ソースの回転、反転の設定が行えます。



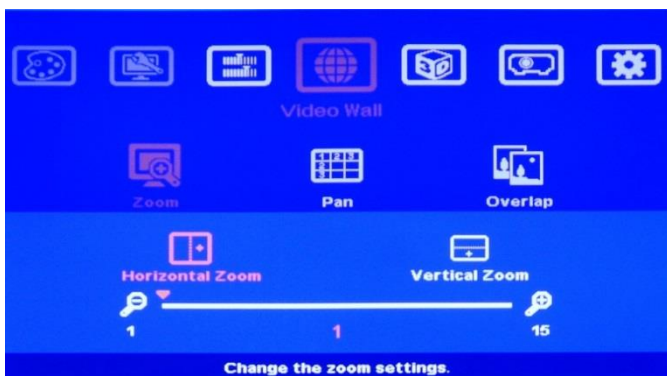
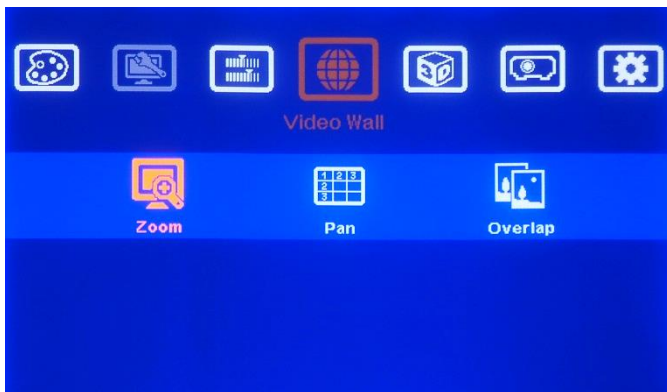
9 [Video Wall] ビデオウォール設定

1つの映像コンテンツを複数の表示機器にまたいで表示ができる機能です。

最大ヨコ 15 面、タテ 15 面に分割設定が可能で、分割した任意のエリアを表示できます。

表示機器 1 台に対して本機 1 台が必要です。また、HDMI 入力以外の場合、表示機器の台数に合わせた映像分配器も別途必要になります。

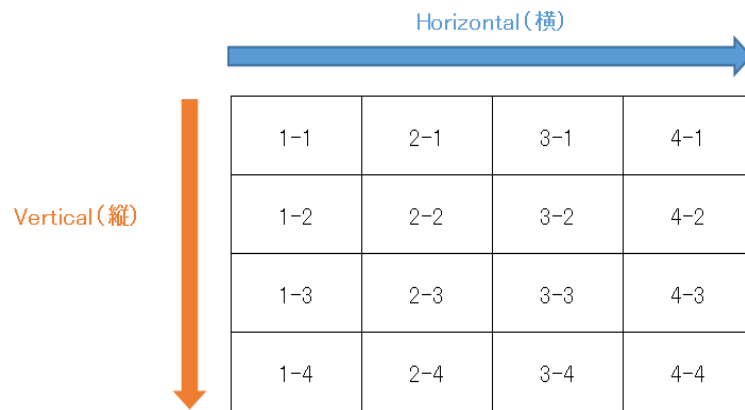
9-1 [Zoom] ズーム



[Zoom]では、全体の面数を設定します。

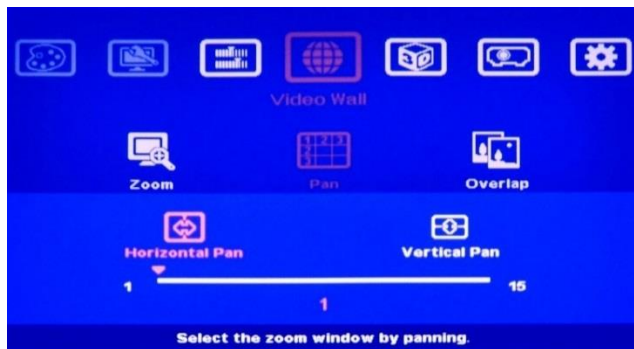
例：ヨコ 4 面、タテ 4 面の計 16 面の場合

Horizontal Zoom（ヨコの面数）を 4、Vertical Zoom（タテの面数）を 4 の設定にします。



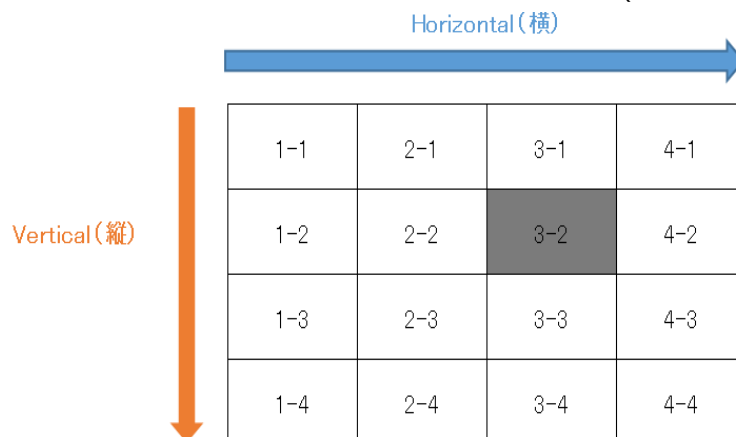
9-2 [Pan] 表示エリアの指定

切り出し表示したいエリアを指定します。



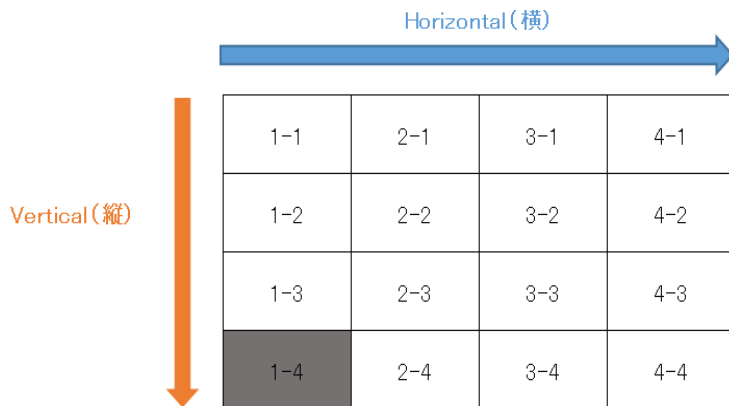
例 1 ヨコ 3、タテ 2 のエリアを表示したい場合

Horizontal Pan (ヨコのポジション) を 3、Vertical Pan (タテのポジション) を 2 に設定します。



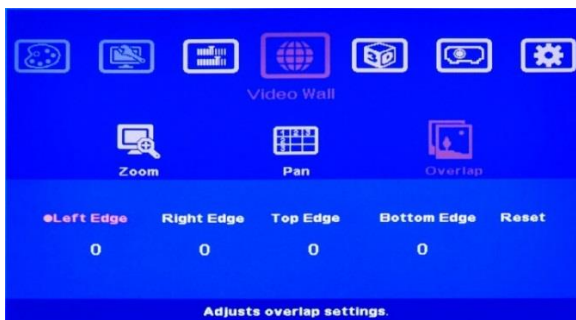
例2 ヨコ 1、タテ 4 のエリアを表示したい場合

Horizontal Pan (ヨコのポジション) を 1、Vertical Pan(タテのポジション)を 4 に設定します。



9-3 [Overlap] オーバーラップ (ベゼル補正)

左右上下に対して、±900 ピクセル単位で補正が行えます。



1 0 [3D Properties] 3D 表示設定

本機能では、多様な 3D 映像ソースから 3D フォーマットにデコードできます。パッシブタイプ (偏光フィルター方式) に対応します。分配した 3D 映像を 2 台の本機に入力し、2 台のプロジェクターからパッシブ方式 3D 専用のスクリーンに投写します。本機能を利用する場合、偏光フィルターと偏光メガネを別途ご用意ください。2 面のジオメトリ補正を行った後、本機能の 3D 設定をしてください。

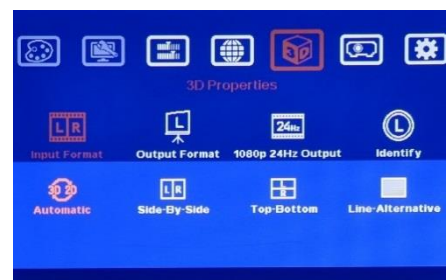
1 0-1 [Input Format]

入力ソースに適した 3D フォーマットを選択してください。

[Automatic] フレームパッキングなどの 3D フォーマット

[Side-By-Side] サイドバイサイド

[Top-Bottom] トップアンドボトム

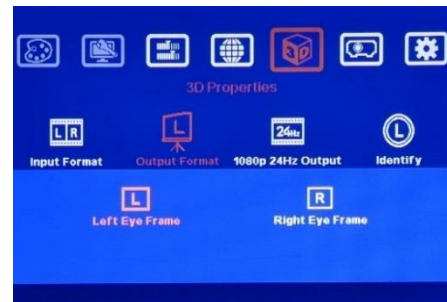


1 0 - 2 [Output Format]

左右のフレームを設定してください。

[Left Eye Frame] 左目

[Right Eye Frame] 右目



1 0 - 3 [1080p 24Hz Output]

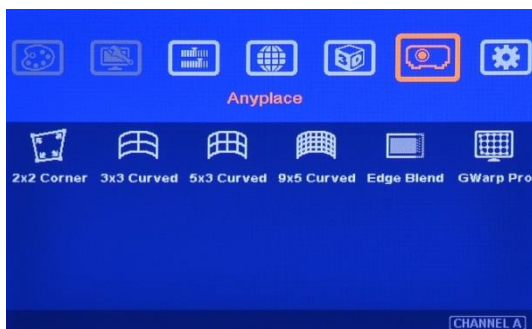
入力ソース及び接続するプロジェクターが 1080/24p 対応の場合、[Enable]を選択してください。

[Enable] 設定を有効にします。[Disable] 設定を無効にします。

1 0 - 4 [Identify]

画面の左右を確認する際に実行します。左側の出力信号は“L”、右側の出力信号は“R”と表示されます。

1 1 [Anyplace] 映像補正



本機能では、出力映像に対して格子状（2x2、3x3、5x3、9x5）の各々のポイントを起点とした幾何学ひずみ補正とエッジブレンディング設定ができます。

1 1 - 1 [2x2 Corner] 4点コーナー補正

画面の四隅のポイントを個別に調整ができます。

OSDメニュー、フロントパネル、リモコンの [4 CORN] ボタンのいずれかの方法で調整できます。

1 1 - 2 [3x3 Curved] 3x3 ポイント補正

映像に対して 3x3 格子状のポイントを表示させ、各々のポイントを起点としてひずみ補正が行えます。

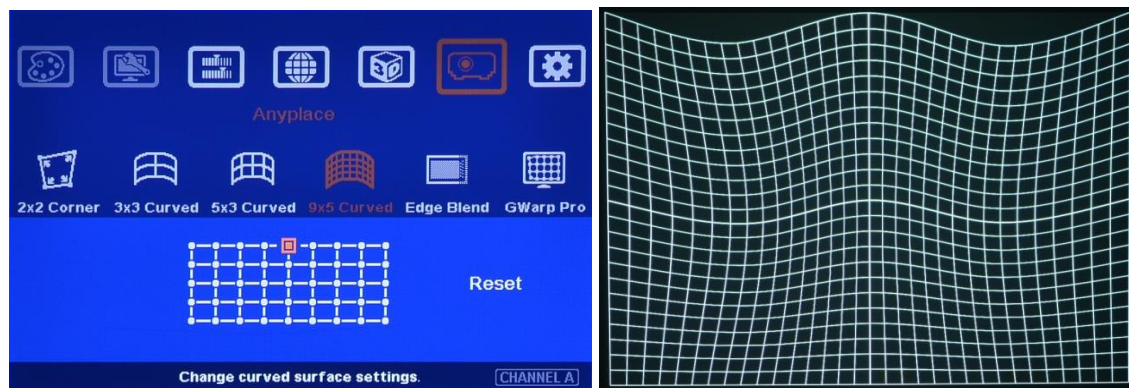
1 1 - 3 [5x3 Curved] 5x3 ポイント補正

映像に対して 5x3 格子状のポイントを表示させ、各々のポイントを起点としてひずみ補正が行えます。



1 1 - 4 [9x5 Curved] 9x5 ポイント補正

映像に対して 9x5 格子状のポイントを表示させ、各々のポイントを起点としてひずみ補正が行えます。



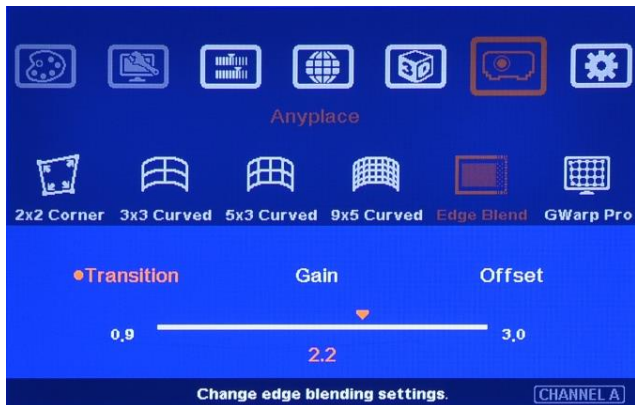
1 1 - 5 [Edge Blend] (G-106-E のみ対応)

1 1 - 5 - 1 [Edge]





1 1 - 5 - 2 [Gamma]

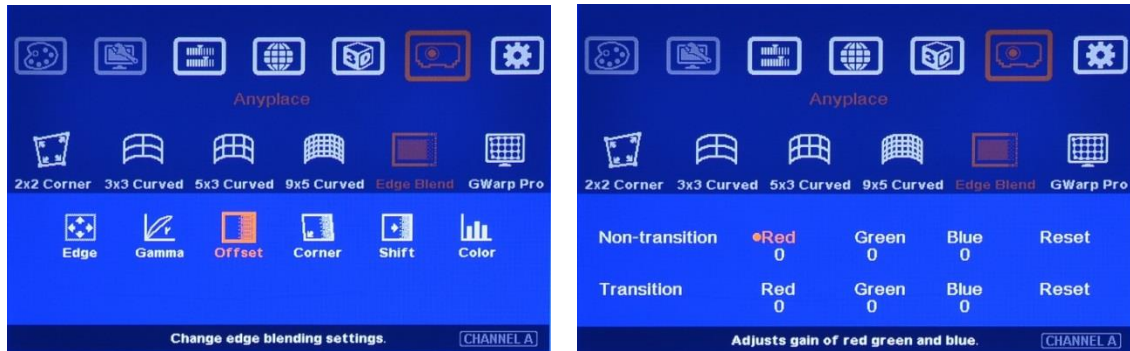


[Transition] エッジブレンディング領域のガンマ補正ができます。

[Gain] プロジェクターのガンマカーブ形状を変更できます。

[Offset] 黒レベル調整後、必要に応じてカラー調整を行います。

1 1-5-3 [Offset] 黒レベル調整



投写が重なった明るい部分に合わせて、まわりの黒レベルを調整できます。



1 1-5-4 [Corner]

オフセットの境界線に合わせた位置調整ができます。

1 1-5-5 [Shift]

エッジブレンディング位置を移動できます。(エッジブレンディング領域の変更は不可)

また、エッジマスク機能としても使用できます。

(左右上下それぞれ最大 500 ピクセルまでマスキングが可能)

1 1-5-6 [Color]

RGB 個別にカラー設定が可能です。

1 1-6 [Gwarp Pro]Gwarp2

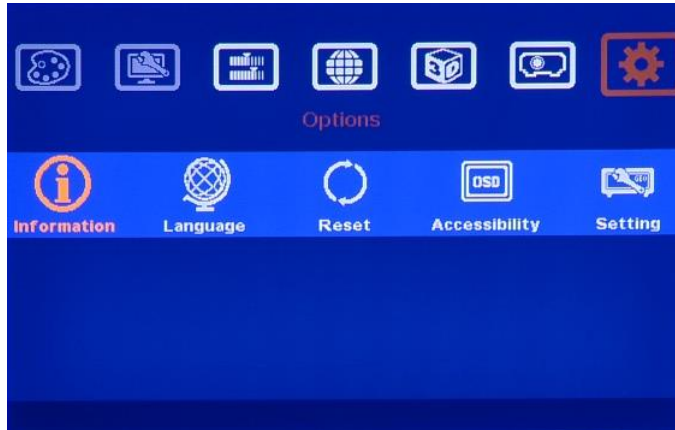
ユーティリティソフト Gwarp2 で設定した幾何学ひずみ補正値を 10 パターン保存できます。

Gwarp2 は、以下の URL からダウンロードできます。

http://www.jmgs.jp/support/GeoBox_series_driver.html

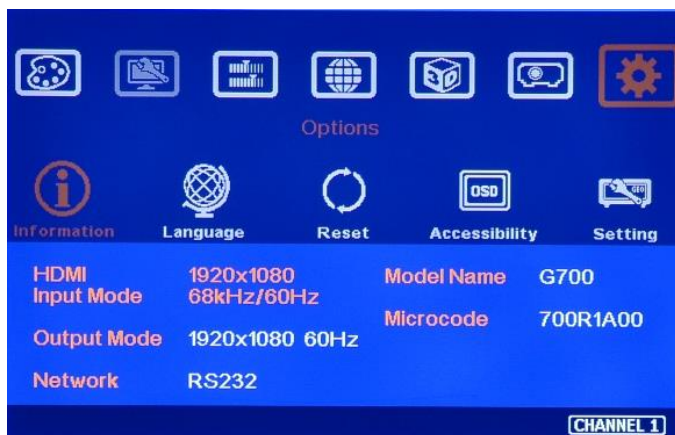
1 2 [Options] オプション設定

各種設定が行えます。



1 2 - 1 [Information] ステータス確認

出力解像度、入力解像度、モデル名とマイクロコード（ファームウェアのバージョン）を確認できます。



1 2 - 2 [Language] 言語選択

言語選択できます。初期設定は英語です。

1 2 - 3 [Reset] リセット

1 2 - 3 - 1 [Reset All]

本機をリセットします。

※但し、[Profile] で設定した情報は残ります。

1 2 - 3 - 2 [Video Wall]

ビデオウォール設定値のみに対してリセットします。

1 2 - 3 - 3 [Anyplace]

[Anyplace] での設定値のみに対してリセットします。

1 2 - 4 [Accessibility] ボタン反応速度、メニューアウト設定

1 2 - 4 - 1 [Button Repeat Rate]

OSD ボタン応答の設定

[Off] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押した時だけ応答します。

[Default] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押し続けると徐々に応答速度が上がります。

[Slow] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押し続けると[Default]よりゆっくりと応答速度が上がります。

1 2 - 4 - 2 [Menu Time out]

OSD メニュー表示タイムアウト設定

設定した時間 OSD 操作が行われないと OSD メニューは消えます。(初期設定値は、30 秒)

[Off]設定時は、OSD メニューが表示され続けます。

1 2 - 4 - 3 [Logo Time Out]

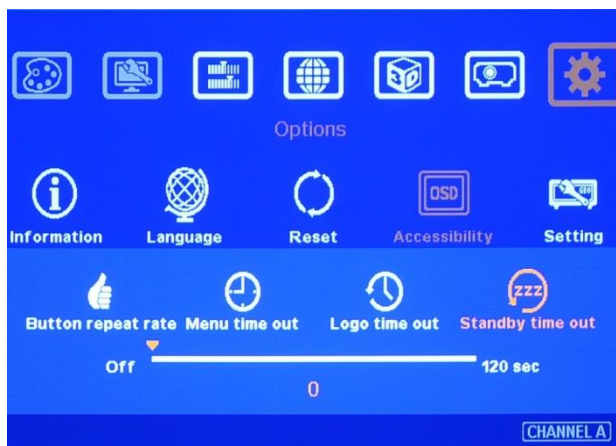
起動時の GeoBox ログ表示のタイムアウト設定

本機の起動時に GeoBox ログが設定した時間が経過するまで表示されます。

設定を OFF にすることでロゴを非表示にすることも可能です。

1 2 - 4 - 4 [Standby Time Out]

設定した時間入力信号を検知できないと、自動的に出力信号を OFF にします。(初期設定値は、60 秒)



1 2 - 5 [Setting] プロファイル保存・呼出、RS-232C 設定

1 2 - 5 - 1 [Mute]

オーディオ ON/OFF 設定。[Mute Off] はオーディオ出力が有効。

[Mute On] はオーディオ出力が無効。

1 2-5-2 [Frame Lock]

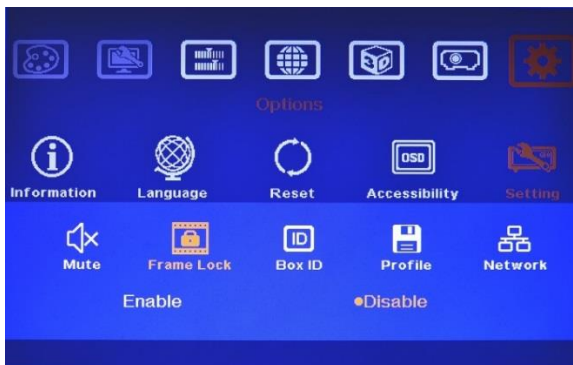
入力と出力のフレームを同期します。

複数の GeoBox をカスケード接続した場合に効果的です。

但し、入カタイミングや映像ソースの変更時、GeoBox に接続した表示機器が入カソースの再認識を行うため、一時的に無表示になりフレーム同期をしません。

Frame lock を[Disable]に設定することで、入カタイミングや映像ソースの変更時でも GeoBox は出力し続け、一時的な無表示を回避します。

複数プロジェクターを使用し 3D 表示する場合、Frame Lock を[Enable]設定にすることを推奨します。



1 2-5-3 [Box ID]

本機の ID の割当てを 1~99 まで選択可能。初期設定は、全てのチャンネルが 0 です。

※ID10~99 は、RS-232C からのみ制御可能。

1 2-5-4 [Profile]

プロファイル設定の保存と呼出しができます。

入力信号や出力解像度の設定した最大 5 パターンを記憶し、それぞれのパターンを呼出すことができます。パターンの呼出はリモコン、RS-232C 経由で実行します。

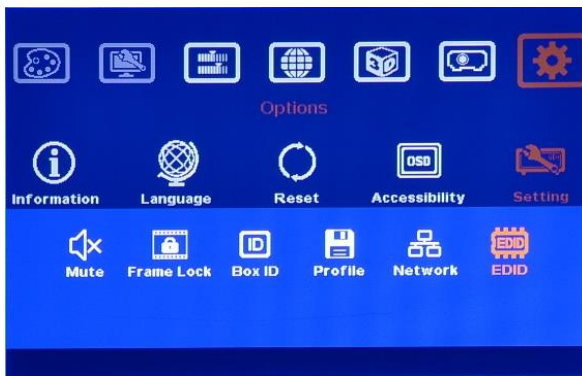
1 2-5-5 [Network]

RS-232C やネットワーク経由で入力のスイッチング、プロファイル設定のパターンの保存や呼出、各種設定ができます。ネットワーク設定は 13[イーサネット制御]、RS-232C プロトコルについては 14[RS-232C 制御]をご参照ください。ネットワーク設定は、G-106-E のみ対応。

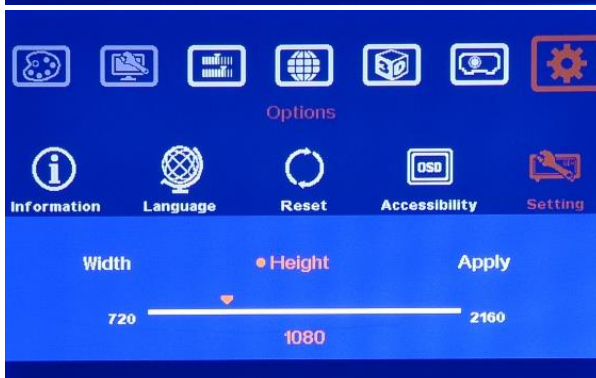
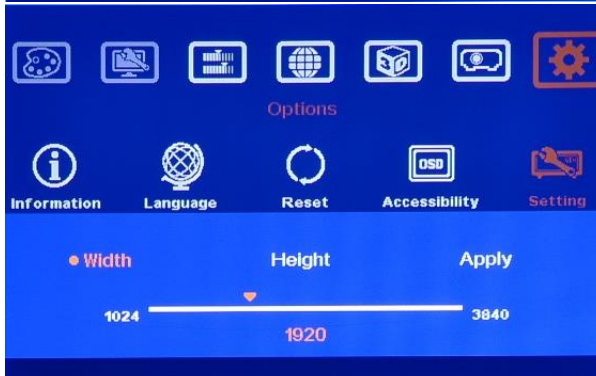
1 2-5-6 [EDID]

ソース機器から任意の解像度を正しく出力できるようにするための設定です。

ソース機器に認識させたい EDID（解像度、リフレッシュレート）を選択してください。



カスタマイズは、水平は 1024~3840、垂直は 720~2160 の範囲で設定できます。



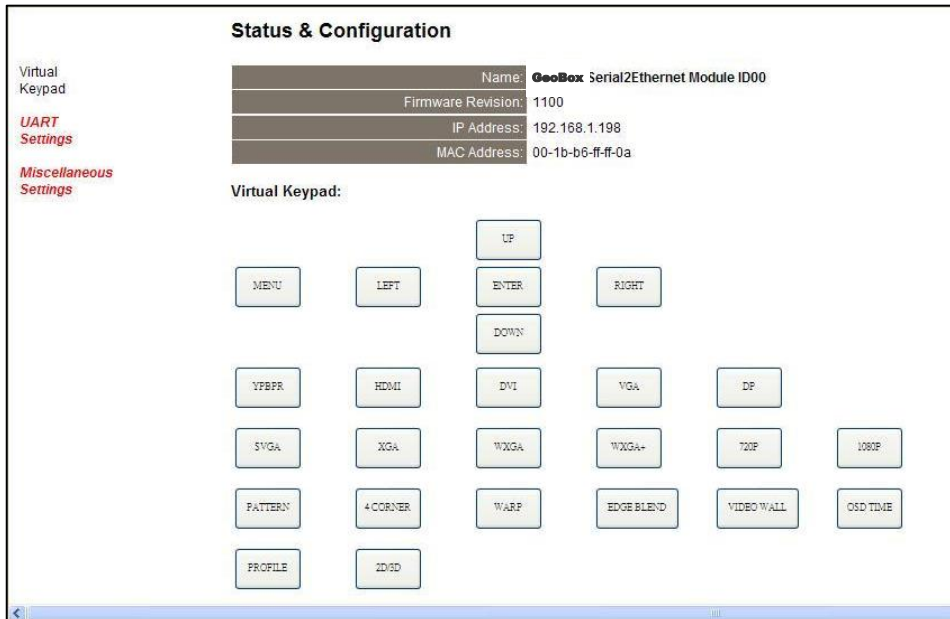
※ソース機器の GPU 仕様や機能制限がある場合、設定した EDID が反映されないことがあります。その場合、ソース機器側の解像度設定で任意の解像度を選択してください。

1 3 イーサネット制御（G-106-E のみ対応）

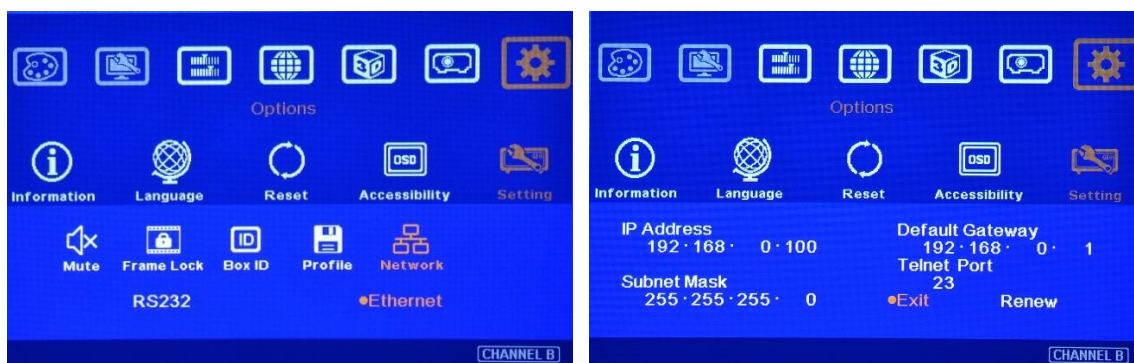
WEB ブラウザベースで、OSD メニューから行える設定ができます。

WiFi 経由でタブレットやスマートフォンからも制御できます。

1 3 - 1 [設定画面イメージ]



1 3 - 2 [設定手順]



1. 本機のRJ45 端子にLAN ケーブルを接続しネットワークを確立する。
2. 同一ネットワーク内に制御端末（PC、スマートフォン）を接続する。
3. Options > Setting > Network で Ethernet を選択する。
4. IP アドレスを設定する。（DHCP IP または固定 IP）
5. サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定する。

1 4 RS-232C 制御

本機の RS-232C プロトコルは、ASCII コマンドを採用しています。

1 4-1 ホストとの接続について

本機とホストは、ストレート結線の RS-232C ケーブルで接続します。

ポートは、以下の通り設定してください。

通信速度	115200bps
パリティチェック	None
データビット	8
ストップビット	1
フロー制御	None

1 4-2 コマンド配列について

1 4-2-1 [コード]

コマンド配列は、以下 6 種類のコードを組み合わせになります。

コマンド = <ヘッダー><デバイス ID><ファンクション><引き数><バリュー><エンド>

コード	コマンド	備考
ヘッダーコード	S	アクションを実行する start の "S" を示します
デバイス ID コード	00~99	本機に登録した ID。 初期設定値は「00」
ファンクションコード	3 文字の英数字	
引き数 (アークギュメント) コード	'+' & '-'	
バリューコード	000~999	
エンドコード	<CR><LF>	

1 4-2-2 [コマンド入力例]

例1 : ID00の本機に対して、OSDメニューを表示する場合

ASCII: S00VKY+022<CR><LF>

HEX: 53 30 30 56 4B 59 2B 30 32 32 0D 0A

例2 : ID00の本機に対して、HDMI入力信号に選択切替えた場合

ASCII: S00INP+001<CR><LF>

HEX: 53 30 30 4A 4E 50 2B 30 30 31 0D 0A

例3 : ID01の本機に対して、[Profile]の[Index1]に保存したパターンを呼出す場合

ASCII: S01PFL+000<CR><LF>

HEX: 53 30 31 50 46 4C 2B 30 30 31 0D 0A

1 4-3 コマンド一覧

機能概要	ファンクションコード	バリュー	初期値	備考
バーチャルリモコンキー	VKY			
0		000		
1		001		
2		002		
3		003		
4		004		
5		005		
6		006		
7		007		
8		008		
9		009		
POWER		010		
MUTE		011		
HDMI		012		
VGA		013		
DVI		014		
DP		017		
INFO		020		
RETURN		021		
MENU		022		
EXIT		023		
LEFT		024		
RIGHT		025		
UP		026		
DOWN		027		
ENTER		028		

バーチャルリモコンキー	VKY			
1080P		030		
720P		031		
OTHER		033		
SVGA		034		
XGA		035		
WXGA		036		
WXGA+		037		
4 CORNER		040		
WARP		041		
PATTERN		042		
OSD TIME OUT		043		
VIDEO WALL		044		
EDGE BLEND		045		
PROFILE		046		
L/R ID		050		
2D/AUTO		051		
3D/SBS		052		
3D/TB		053		
本機電源 ON/OFF	PWR			RANGE: 0-1
電源 OFF		000		
電源 ON		001		
カラープロパティ調整				RANGE 0-100
明るさ	BRI	000-100	50	
コントラスト	CON	000-100	50	
色調	HUE	000-100	50	
彩度	XAT	000-100	50	
シャープネス	XHA	000-100	0	Video Color Space Only
VGA Auto Adjustment	AUT			
入力ソース切替	INP		2	RANGE: 0-4
DVI		000		
HDMI		001		
VGA		002		
DisplayPort		003		
出力解像度	OPM		4	RANGE: 0-10
1280x720		000		
1920x1080		001		
800x600		002		
1024x768		003		

1280x800		004		
1280x1024		005		
1360x768		006		
1400x1050		007		
1600x1200		008		
1920x1200		009		
P in P、POP ON/OFF	PIO		0	RANGE: 0-2
OFF		000		
P in P		001		
POP		002		
P in P サイズ	PIZ		0	RANGE: 0-100
P in P 水平位置	PIH		0	RANGE: 0-100
PIV 垂直位置	PIV		0	RANGE: 0-100
P in P 比率	PIR		0	RANGE: 0-1
フルサイズ		000		
アスペクト保持		001		
P in P 入力ソース	PIT			RANGE: 0-3
DVI		000		
HDMI		001		
VGA		002		
DisplayPort		003		
ビデオウォール設定				RANGE: 0-9
横ズーム	HZM	000-009	0	
縦ズーム	VZM	000-009	0	
横表示エリア	HPN	000-009	0	
縦表示エリア	VPN	000-009	0	
オーバーラップ				RANGE: +/-999
左エッジ	OLE	+/-999	0	
右エッジ	ORE	+/-999	0	
上エッジ	OTE	+/-999	0	
下エッジ	OBE	+/-999	0	
3D 入力フォーマット	3DI		0	RANGE: 0-2
オート		000		
サイドバイサイド		001		
トップアンドボトム		002		

3D 出力フォーマット	3DO		0	RANGE: 0-1
左目		000		
右目		001		
3D 1080P24Hz 出力	3DP		0	RANGE: 0-1
有効		000		
無効		001		
エッジブレンディング			0	
左サイズ	LEB	RANGE:0-999	0	
右サイズ	REB	RANGE:0-999	0	
トップサイズ	TEB	RANGE:0-999	0	
ボトムサイズ	BEB	RANGE:0-999	0	
トランジション ガンマ	EBG	RANGE:0.9-2.2	2.2	
トランジションガンマゲイン	EBA	RANGE:0-100	50	
オフセットガンマ	EBL	RANGE:0.9-2.5	2.2	
赤ゲイン	EGR	RANGE:0-100	50	
緑ゲイン	EGG	RANGE:0-100	50	
青ゲイン	EGB	RANGE:0-100	50	
赤オフセット	EOR	RANGE:0-100	50	
緑オフセット	EOG	RANGE:0-100	50	
青オフセット	EOB	RANGE:0-100	50	
トランジション赤オフセット	ETR	RANGE:0-100	0	
トランジション緑オフセット	ETG	RANGE:0-100	0	
トランジション青オフセット	ETB	RANGE:0-100	0	
ノントランジション赤オフセット	ENR	RANGE:0-100	0	
ノントランジション緑オフセット	ENG	RANGE:0-100	0	
ノントランジション青オフセット	ENB	RANGE:0-100	0	
左シフト	EFL	RANGE:0-250	0	
右シフト	EFR	RANGE:0-250	0	
上シフト	EFT	RANGE:0-250	0	
下シフト	EFB	RANGE:0-250	0	
オフセット左上コーナー	OTL	+/-300		
オフセット右上コーナー	OTR	+/-300		
オフセット左下コーナー	OBL	+/-300		
オフセット右下コーナー	OBR	+/-300		
2 x 2 Corner				

左上コーナー 横シフト	TLA	RANGE: +/-300	0	
左上コーナー 縦シフト	TLB	RANGE: +/-200	0	
右上コーナー 横シフト	TRA	RANGE: +/-300	0	
右上コーナー 縦シフト	TRB	RANGE: +/-200	0	
左下コーナー 横シフト	BLA	RANGE: +/-300	0	
左下コーナー 縦シフト	BLB	RANGE: +/-200	0	
右下コーナー 横シフト	BRA	RANGE: +/-300	0	
右下コーナー 縦シフト	BRB	RANGE: +/-200	0	
3 x 3 Corner				
左上コーナー 横シフト	TLH	RANGE: +/-300	0	
左上コーナー 縦シフト	TLV	RANGE: +/-200	0	
右上コーナー 横シフト	TRH	RANGE: +/-300	0	
右上コーナー 縦シフト	TRV	RANGE: +/-200	0	
左下コーナー 横シフト	BLH	RANGE: +/-300	0	
左下コーナー 縦シフト	BLV	RANGE: +/-200	0	
右下コーナー 横シフト	BRH	RANGE: +/-300	0	
右下コーナー 縦シフト	BRV	RANGE: +/-200	0	
左エッジ 横シフト	CLH	RANGE: +/-300	0	
左エッジ 縦シフト	CLV	RANGE: +/-200	0	
右エッジ 横シフト	CRH	RANGE: +/-300	0	
右エッジ 縦シフト	CRV	RANGE: +/-200	0	
上エッジ 横シフト	CTH	RANGE: +/-300	0	
上エッジ 縦シフト	CTV	RANGE: +/-200	0	
下エッジ 横シフト	CBH	RANGE: +/-300	0	
下エッジ 縦シフト	CBV	RANGE: +/-200	0	
センターポイント 横シフト	CCH	RANGE: +/-300	0	
センターポイント 縦シフト	CCV	RANGE: +/-200	0	
5 x 3 Corner				
左上並び 横シフト	AAX	RANGE: +/-300	0	
左上並び 縦シフト	AAY	RANGE: +/-200	0	
上(左2番目)並び横シフト	ABX	RANGE: +/-300	0	
上(左2番目)並び縦シフト	ABY	RANGE: +/-200	0	
上(真ん中)並び横シフト	ACX	RANGE: +/-300	0	
上(真ん中)並び縦シフト	ACY	RANGE: +/-200	0	
上(右2番目)並び横シフト	ADX	RANGE: +/-300	0	

上(右2番目)並び縦シフト	ADY	RANGE: +/-200	0	
右上並び 横シフト	AEX	RANGE: +/-300	0	
右上並び 縦シフト	AEY	RANGE: +/-200	0	
左センター並び 横シフト	BAX	RANGE: +/-300	0	
左センター並び 縦シフト	BAY	RANGE: +/-200	0	
センター(左2番目)並び横シフト	BBX	RANGE: +/-300	0	
センター(左2番目)並び縦シフト	BBY	RANGE: +/-200	0	
センター(真ん中)並び横シフト	BCX	RANGE: +/-300	0	
センター(真ん中)並び縦シフト	BCY	RANGE: +/-200	0	
センター(右2番目)並び横シフト	BDX	RANGE: +/-300	0	
センター(右2番目)並び縦シフト	BDY	RANGE: +/-200	0	
右センター並び 横シフト	BEX	RANGE: +/-300	0	
右センター並び 縦シフト	BEY	RANGE: +/-200	0	
左下並び 横シフト	CAX	RANGE: +/-300	0	
左下並び 縦シフト	CAY	RANGE: +/-200	0	
下(左2番目)並び横シフト	CBX	RANGE: +/-300	0	
下(左2番目)並び縦シフト	CBY	RANGE: +/-200	0	
下(真ん中)並び横シフト	CCX	RANGE: +/-300	0	
下(真ん中)並び縦シフト	CCY	RANGE: +/-200	0	
下(右2番目)並び横シフト	CDX	RANGE: +/-300	0	
下(右2番目)並び縦シフト	CDY	RANGE: +/-200	0	
右下並び 横シフト	CEX	RANGE: +/-300	0	
右下並び 縦シフト	CEY	RANGE: +/-200	0	
9 x 5 Corner				
ローケーション Index	95I	RANGE: 0-44	0	0:左上のポイント
				8:右上のポイント
				36:左下のポイント
				44:右下のポイント
ローケーション X	95X	RANGE: +/-300		
ローケーション Y	95Y	RANGE: +/-200		
言語選択	LNG		0	RANGE: 0-2
英語		000		
中国語 (簡体字)		001		
中国語 (繁体字)		002		

リセット	RXT	RANGE: 1-3		RANGE: 1-3
本機のリセット		001		[Profile]のデータは残ります
ビデオウォールリセット		002		
[Anyplace]リセット		003		
ボタン反応速度	BRR		1	RANGE: 0-2
押した時だけ応答		000		
押し続けると徐々に応答速度があがる		001		
押し続けると 001 よりもゆっくり応答速度があがる		002		
OSD メニューアウト設定	MTO	RANGE: 0-60	30	RANGE: 0-60
タイムアウトオフ		000		
60 秒後		060		
オーディオ設定	MUT		0	RANGE: 0-1
ミュート OFF		000		
ミュート ON		001		
グリッドパターン	PTN		0	Range: 0-4
パターン OFF		000		
白グリッドパターン		001		
赤グリッドパターン		002		
緑グリッドパターン		003		
青グリッドパターン		004		
プロファイル保存	PFX			RANGE: 0-4
Index 1		000		
Index 2		001		
Index 3		002		
Index 4		003		
Index 5		004		
プロファイル呼び出し	PFL			RANGE: 0-4
Index 1		000		
Index 2		001		
Index 3		002		
Index 4		003		
Index 5		004		
ロゴタイムアウト	LTO	000-060	10	RANGE: 0-60

映像回転/反転	ORI		0	RANGE: 0-3
ノーマル		000		
左右反転		001		
上下反転		002		
左右・上下反転		003		
フレーム同期	FLO		0	RANGE: 0-1
ロック		000		
ロック解除		001		
EDID モード	EDI		0	RANGE: 0-22
1920x1080@60Hz		000		
1024x768@60Hz		001		
1280x720@60Hz		002		
1920x1080 50Hz		003		
800x600 60Hz		004		
1024x768 120Hz		005		
1280x768 60Hz		006		
1280x800 60Hz		007		
1280x800 120Hz		009		
1280x1024 60Hz		009		
1360x768 60Hz		010		
1366x768 60Hz		011		
1440x1050 60Hz		012		
1440x900 60Hz		013		
1600x1200 60Hz		014		
1680x1050 60Hz		015		
1920x1200 60Hz		016		
1920x2160 60Hz		017		
2048x1536 60Hz		018		
2560x1440 60Hz		019		
2560x1600 60Hz		020		
3840x1080 60Hz		021		
3840x2160 30Hz		022		

15 仕様

入力端子	HDMI タイプ A メス x 1、DisplayPort メス x 1、 DVI-I メス x1、電源ジャック x 1	
出力端子	HDMI タイプ A メス x 1、 ループアウト HDMI タイプ A メス x1 (HDMI 入力端子連動)	
制御端子	D-sub9 ピンメス×1(RS-232C)、 3.5mm ミニジャック×1 (リモコン) 、 RJ-45 端子×1 (G-106-E のみ搭載)	
GWarp2 制御、F/W アップデート	USB-B メス x1	
HDCP コンテンツ	再生可(HDCP2.2 は不可)	
最大解像度	入力	3840x2160 @30Hz, 3840x1080 @60Hz, 1080p @120Hz
	出力	1920 x 1080p、1920 x 1200
入出力 遅延	33ms 以下	
動作環境温度/保管環境温度	0~45℃/-20~60℃	
動作環境湿度/保管環境湿度	0~85% (結露なきこと)	
認証	FCC Class A、CE	
電源	DC12V、3A	
最大消費電力	8.52W	
外形寸法	幅 303mm ×高さ 44mm ×奥行き 164mm (突起物含まず)	
対応ラックマウントキット	G404300L0010	
重量	1.54kg	